

No.	8-1-4	場所	長谷村 桃ノ木集落	次世代への継承キーワード
名称	36災で崩壊した桃ノ木集落			地域コミュニティ
災害現象	斜面崩壊			河川 三峰川
補足事項	昭和37年撮影			支流

概要

三峰川上流の戸草(伊那市長谷)、山室川芝平地区では地すべりが起こり、河川氾濫と土砂崩れも至るところで発生しました。道路も流れ、土砂は家の中に流れ込み、子供が亡くなりました。

また、下流部では天竜川の合流点付近を中心に堤防が一部で決壊、家屋の浸水などの被害もたらされた。

また、集団移住をよぎなくされる地域もありました。

●体験談：災害時 長谷村長谷中学校2年生
「皆さん、色々とお世話になりました.....。」
ああ、きょうも又一人減った。もともとから数少ない私達の学校で、毎日のように送別会が開かれた。涙を流して私達に別れを告げる人達は皆、集中豪雨で家を流されたり、危険な状態にある人達だった。
あの悲しかった時から二年余り。けれどもあの時の悲しさ、恐ろしさは、忘れることのできない思い出となってしまった。

(「濁流の子」より)

記録



斜面が崩壊した桃ノ木集落

出典 「奥三峰の歴史と民俗」口絵写真p2/「濁流の子」p.161

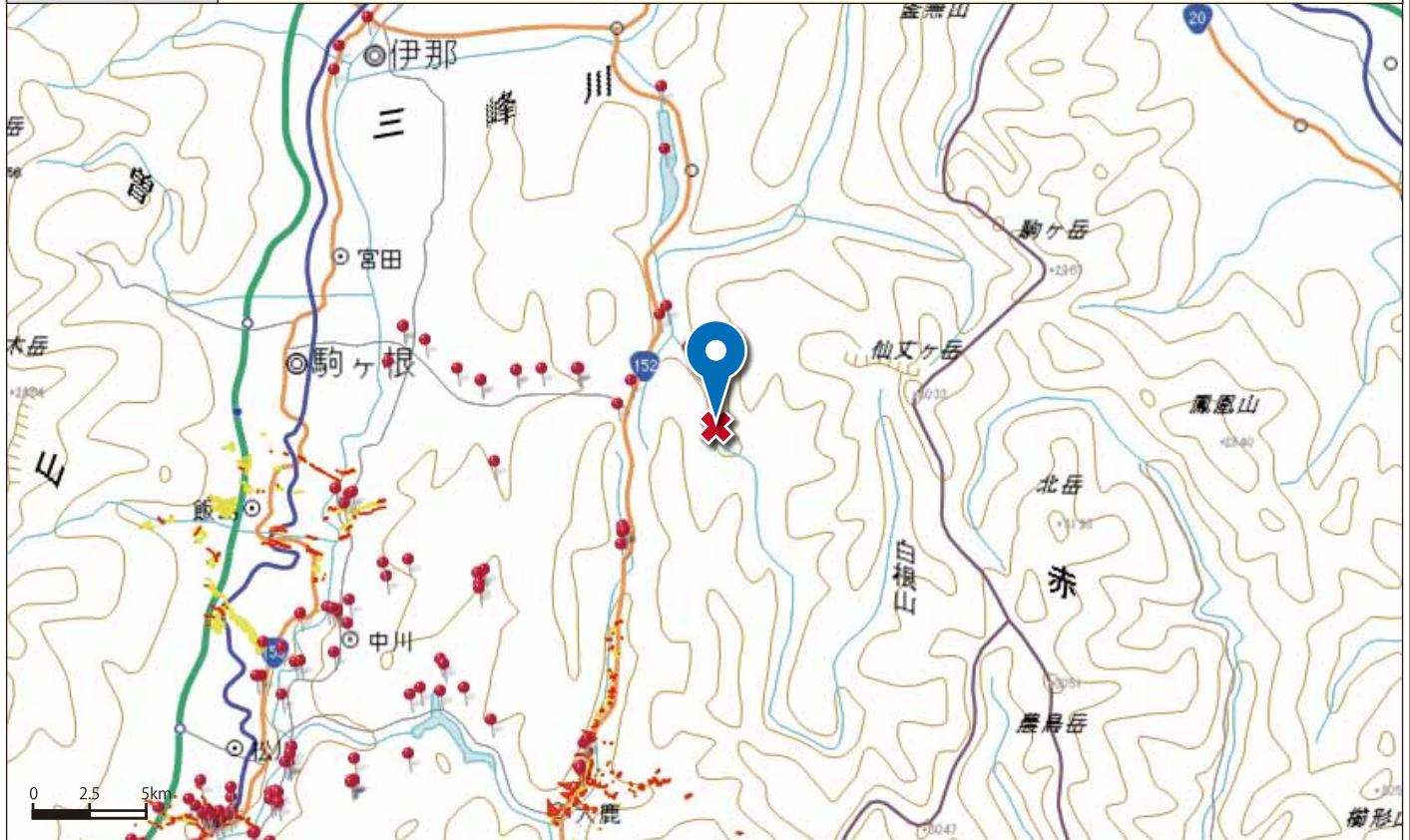
備考

諏訪市
岡谷市
辰野町
箕輪町
南箕輪村
伊那市
高遠町
長谷村
宮田村
駒ヶ根市
飯島町
中川村
大鹿村
松川町
高森町
豊丘村
喬木村
上村
飯田市
南信濃村
清内路村
阿智村
浪合村
平谷村
下條村
阿南町
売木村
天龍村

No.	8-1-4	場所	長谷村 桃ノ木集落	緯度	35.709361
-----	-------	----	-----------	----	-----------

名称	36災で崩壊した桃ノ木集落	経度	138.102420
----	---------------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---